



！中間考査お疲れ様でした！皆さん全力を出し切れましたか？3年生は修学旅行ですね。
季節外れのインフルエンザが流行っていたり、気温も昼間と夕方の寒暖差が大きいです。また、天気の前れやすい日が続いています。服装を調節したり、手洗いなどもして体調管理に気を配ってください！



気持ちを言葉に

できていますか？

秋は悩みが体調面などの表に出てくる季節と言われているのを知っていますか？

原因として考えられるのは、春から溜まっていた友人関係、勉強、家庭環境などの様々なストレスや不安が秋頃に限界を迎え、爆発してしまうことが挙げられます。

マイナスな感情を溜め込んでしまう人の特徴には、「悩んでいることに対して、考え続けてしまう」ことがあります。そんなマイナスな感情を解消するためには、「何に悩んでいるのか言葉にしてみる」という方法があります。不安や悩みを言葉にすることには、心理的ストレスを和らげる効果があると言われています。一人で悩むより信頼できる人に相談しながら悩みを言語化するのが理想ですね。

台風に関する 雑学クイズ10問



【問題1】台風を英語で？ ①タイフーン ②レインストーム ③トルネード

【問題2】台風の中心を何という？①目 ②へそ ③心臓

【問題3】台風の気圧の記号は？①カラット ②ヘクトパスカル ③ノット

【問題4】台風が日本に一番接近する季節はいつでしょう？

①夏～秋 ②秋～冬 ③春～夏

【問題5】台風の上陸が一番多い都道府県はどこでしょう？(沖縄を除く)

①鹿児島県 ②高知県 ③和歌山県

【問題6】では、台風の上陸が一番少ない都道府県はどこでしょう？

①北海道 ②秋田 ③青森

【問題7】日本の台風は、どの方向に渦を巻いているでしょう？

- ①時計回り ②反時計回り
- ③時計回りと反時計回り、時間によって変化する

【問題8】台風が接近し雨や風が強くなってくときの行動として「正しくないもの」はどれでしょう？

①地下街で台風が過ぎるのを待つ ②屋外にいる場合、飛来物に注意する ③外出をひかえる

【問題9】「避難指示」「避難勧告」「避難準備情報」のうち、一番危険が迫っているのはどれでしょう？

①避難指示 ②避難準備情報 ③避難勧告

【問題10】膝の位置まで浸水している場合の避難。道路での移動の仕方、正しいものはどれでしょう？

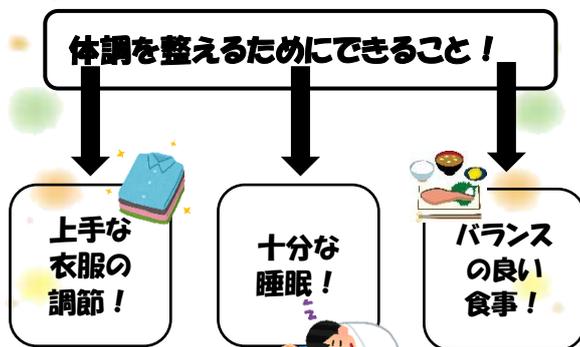
- ①濡れないように車で移動する
- ②棒などを持って、足元の安全を確かめながら歩く
- ③長靴をはく



寒暖差に気を付けよう！

秋の温度は、朝は低い、昼は高い、夜は低いを繰り返します。

1日の寒暖差が大きいと、体調を崩しやすくなります！



○ がついている日にエンカレッジルームが開いています！
△ 開いているが一部使用できない時間があります。

		10 2024 October						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT		
29	30	1	2 △	3 ○	4 ○	5		
6	7 ○	8 ○	9 △	10 ○	11 ○	12		
13	14	15 ○	16 △	17 ○	18 ○	19		
20	21 ○	22 ○	23 △	24 ○	25 ○	26		
27	28 ○	29 ○	30 △	31 ○				

答えは裏！



【問題1】①typhoon (タイフーン)

台風は英語でtyphoon (タイフーン)。
rainstorm (レインストーム) は暴風雨。
tornado (トルネード) は竜巻。

【問題2】①台風の日

台風の日の下は雲ひとつ無い晴天になっています。

【問題3】②hPa (ヘクトパスカル)

台風の気圧を表す記号はhPa (ヘクトパスカル)。
knot (ノット) は速さを表す単位。
carat (カラット) は質量を表す単位で、ダイヤモンドなどに使われています。

【問題4】①夏～秋

特に7～8月は台風シーズンであり、特に注意が必要です。

【問題5】①鹿児島県

ちなみに沖縄県は上陸ではなく通過というため、例外です。高知県は2位、和歌山県は3位です。

【問題6】①北海道

北海道に行くまでに消滅してしまうことが多いからです。

【問題7】②反時計回り

北半球にある日本では、台風のうず巻きが、反時計回りに風のうずを巻いています。

【問題8】①地下街で台風が過ぎるのを待つ

雨が降り続けると、地下街が浸水する恐れがあります。

【問題9】①避難指示

「避難準備情報」は、避難に時間かかる高齢者・障がい者などに、避難の準備を呼びかけるもの。「避難勧告」は、住民に安全な場所への立ち退きを促すもの。「避難指示」は、さらに危険が迫っている場合の「命令」にあたります。

【問題10】②棒などを持って、足元の安全を確かめながら歩く

ヒモでしめられる運動靴で避難しましょう。

水面下では、側溝の場所がわからなかったり、マンホールのフタが外れているなど、危険が多いので、長棒などで安全を確認しながら歩きましょう。